



認証番号 0006871

環境経営レポート

【2021年度版】



第一化学工業株式会社

対象期間：2021年1月～12月

発行日：2022年3月18日

はじめに

2021 年も、世界的に新型コロナウイルスに振り回された年だったように思います。

弊社でも、感染者が出て保健所より濃厚接触者の対象者への指示があり濃厚接触者は自宅隔離を余儀なくされ、出社することが出来ない者のフォローを違う部署の者が行うなど、従業員人数に余裕のない企業の弱点を体験しました。幸いなことに濃厚接触者は感染しておらず、休業に追い込まれることはありませんでしたが、その事を教訓に社内で新型コロナウイルスの感染防止対策の徹底を更に強め全従業員の意識向上に繋がったと思います。

また、今年度も時間短縮での稼働となり二酸化炭素排出量や水道使用量などの削減に結び付きましたが、削減への取り組みを確実に実行し削減が出来たわけではないので、通常の稼働時間へ戻った際に全ての評価を行いたいと思います。

なお、SDGs の社員教育も行い全従業員で意見を出し合い取り組みを実行したいと考えていますが、全従業員を集める事は現時点で望ましくないため実行に移すことが出来ないもどかしさもあり、一日も早くコロナ禍が終息を迎えることを切に願う日々です。



目次

はじめに

事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

環境経営システムの組織図・エコアクション 21 組織役割・・・・・・・・4

環境経営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

環境経営目標・中長期・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

今年度の環境経営目標と実績・・・・・・・・・・・・・・・・10

環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無・19

緊急事態対応の試行・訓練、代表者による全体の評価と見直し・・・・・・・・20

第一化学工業株式会社の主な取り組み・環境経営活動・・・・・・・・21

おわりに

事業の概要

事業所名及び代表者氏名

第一化学工業株式会社

代表取締役社長 泉 三弘

*所在地・連絡先

〒115-0051

東京都北区浮間5-7-9

TEL : 03-3966-2476

FAX : 03-3966-2494

Eメール : info@daiichi-kagaku.com

*環境管理責任者氏名及び担当者

【代表者】代表取締役社長：泉 三弘

【環境管理責任者】総務部部長環境管理課 加藤 せつ子

【二酸化炭素排出量削減リーダー】営業部課長 小川 裕之

【化学物質使用量削減・徹底管理リーダー】製造部めっき課課長 鎌田 治郎

【廃棄物削減リーダー】製造部研磨課係長 神戸 等

【水使用量削減リーダー】製造部検査課課長 鈴木 愛芳

【製品不良率削減リーダー】工場長 吉田 真記

【グリーン購入・環境配慮製品の使用リーダー】総務部 高野 晶



こちらは、第一化学工業(株)の社屋です。近隣や環境に配慮した工場で、よくめっき工場には思えないと言われております。

事業活動の内容

表面処理業（硬質クロムめっき業）

主要商品 精密機器部品・自動組立機部品・医療機器部品・充填機部品・治工具など



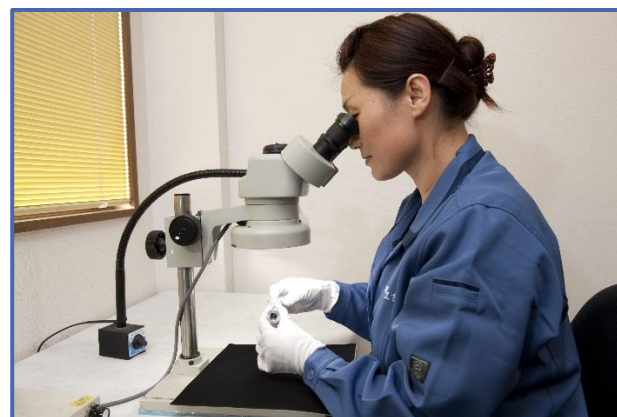
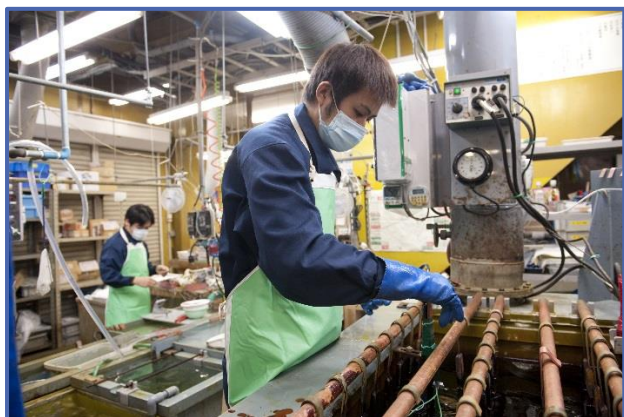
わが社が手掛ける製品の
一部です。仕上
がりに高い評価を頂
いています。

事業の規模

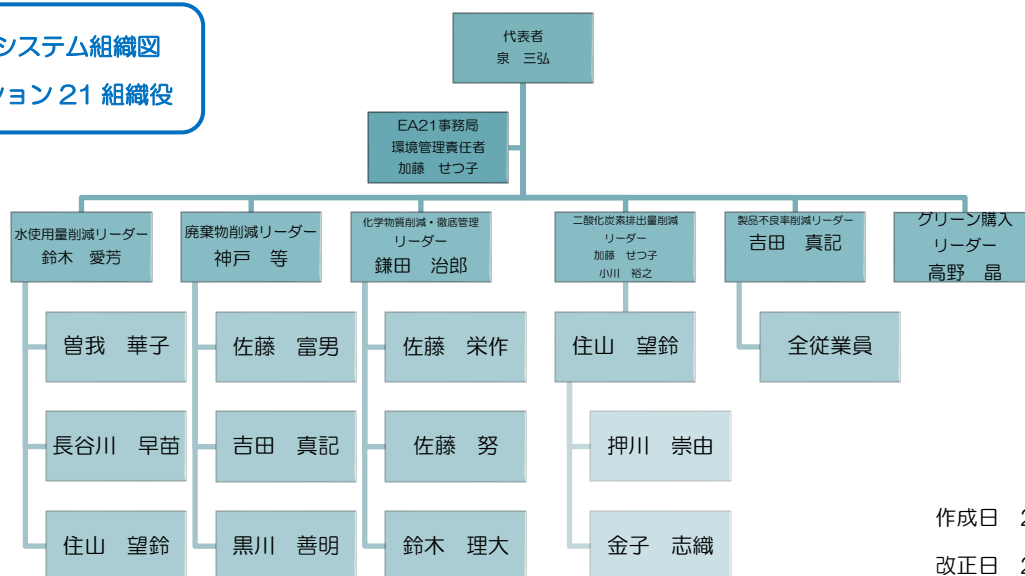
	単 位	2019 年度 (2019 年 1 月～2019 年 12 月)	2020 年度 (2020 年 1 月～2020 年 12 月)	2021 年度 (2021 年 1 月～2021 年 12 月)
主要製品の出荷額	百万円	134	128	136
従業員数	人	17	18	18
敷地面積	m ²	239.04	239.04	239.04
延べ床面積	m ²	356.93	356.93	356.93
作業場面積	m ²	121.85	121.85	121.85

対象範囲

- ・組織の概要に記載した全組織・全活動・全従業員を対象に活動しています。



環境経営システム組織図
エコアクション21 組織役



作成日 2010年7月28日

改正日 2020年6月12日

	役割・責任・権限
代表者 泉 三弘	1.環境経営に関する統括責任者
	2.効果的で必要十分な実施体制を構築する
	3.代表者による全体の評価と見直しを実施
	4.実施体制においては、各自の役割・責任及び権限を定め全従業員に周知する
	5.環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知
	6.「課題とチャンス」の明確化
	7.エコアクション21 取組における全責任・権限
	8.エコアクション21 を運用し、維持するための経営資源を用意する
エコアクション21 事務局 環境管理責任者 加藤 せつ子	1.環境経営推進の事務局・取組における権限
	2.環境経営目標・環境経営計画書・実績表の作成
	3.環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	4.環境経営レポートの作成
	5.全社の環境関連の掲示物等の作成・掲示
	6.各リーダーへの提案・相談の窓口
	7.各手順書の見直し・作成など外部提出書類の作成全般
	8.環境関連書類の保管
各リーダー 小川 裕之・神戸 等 鈴木 愛芳・鎌田 治郎 吉田 真記・高野 晶	1.各担当チームのテーマ推進
	2.各チームにおける環境経営システムの実施
	3.環境経営目標及び環境経営計画の実施、その達成状況の報告
	4.環境経営におけるチェックリストの記録・運用管理
	5.各チームの問題点の発見・是正・予防処置
	6.各手順書の見直し・提案
全従業員	1.環境経営方針を理解し、環境への取組の重要性を自覚
	2.環境経営システムへの参加
	3.環境関連全般においての提案
	4.緊急事態訓練・社内講習の参加
	5.外部講習・環境セミナーへの参加・報告レポート提出

第一化学工業株式会社 環境経営方針

＜環境経営基本理念＞

第一化学工業株式会社は、地球環境保全が人類共通の最重要課題であることを認識し、企業活動を通じ全従業員で継続的に地球環境の保全に積極的に努めます。

＜基本方針＞

第一化学工業株式会社は、表面処理事業（硬質クロムめっき）含め事業活動を行う中で常に環境への影響を意識し、環境経営基本理念に基づき全員参加で環境保全活動に取り組みます。

1. 製品不良率を削減し環境負荷を削減、顧客満足度の向上に努めます。

製品不良率を削減する事で、電気使用量・化学物質使用量・廃棄物排出量を削減・時間外労働時間削減。更に顧客満足度の向上に結び付け、売上向上を目指します。

2. 法規制・条例・政令その他の要求事項を遵守し、環境汚染の予防に努めます。

3. 環境保全を目指し、下記の目標に基づき企業活動を行います。

また、定期的に見直しを行います。

- ① 製品不良率を削減し環境負荷削減、顧客満足向上に努めます。
- ② 二酸化炭素排出量削減に努めます。
- ③ 化学物質の徹底管理を行い環境汚染ゼロに努めます。
- ④ 廃棄物の3R活動に努めます。
- ⑤ 水使用量削減に努めます。
- ⑥ 時間外労働時間削減に努めます。

4. 環境経営方針を達成させるために全従業員の環境への認識を高め、教育訓練を実施し 地球環境の保全に取り組みます。

5. 地域・社会との協調をはかり、積極的な情報開示とコミュニケーションを行います。

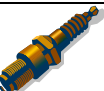
制定日 2010 年 7 月 28 日

改定日 2020 年 4 月 3 日

第一化学工業株式会社

代表取締役社長 泉 三弘

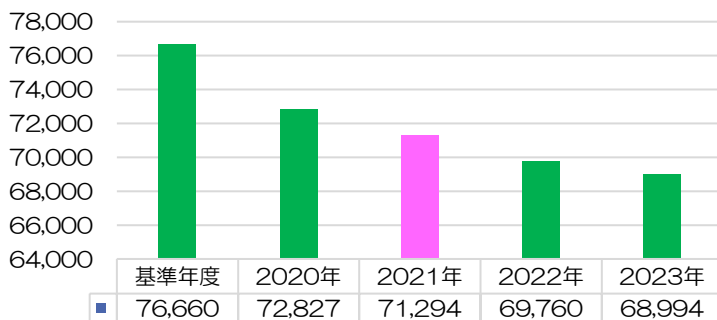
環境経営目標（中長期）

環境負荷項目 / 年度		基準年度	2021 年	2022 年	2023 年
	二酸化炭素排出量(kg-CO2 年) (現場作業所)	76,660	71,294	69,760	68,994
	【電気】 2018 年度基準	100%	93%	91%	90%
	二酸化炭素排出量(kg-CO2 年) (事務所)	2,365	2,199	2,152	2,129
	【電気】 2018 年度基準	100%	93%	91%	90%
	二酸化炭素排出量(kg-CO2 年)	3,698	3,439	3,365	3,328
	【ガソリン】 2018 年度基準	100%	93%	91%	90%
	一般廃棄物排出量(t/年) (事務系)	4.725	4.394	4.300	4.253
	2018 年度基準	100%	93%	91%	90%
	産業廃棄物排出量(t/年) (金属クズ等)	0.230	0.214	0.209	0.207
	2018 年度基準	100%	93%	91%	90%
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年) (廃フィルター等)	0.180	0.167	0.164	0.162
	2018 年度基準	100%	93%	91%	90%
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年) (加酸・塩酸廃液)	21.130	19.651	19.228	19.017
	2018 年度基準	100%	93%	91%	90%
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年) (アルカリ廃液)	70.040	65.137	63.736	63.036
	2018 年度基準	100%	93%	91%	90%
	水使用量(m³/年)	676	629	615	608
	2018 年度基準	100%	93%	91%	90%
	化学物質使用量・徹底管理(kg/年) (無水クロム酸)	750	698	683	675
	2018 年度基準・実績把握・徹底管理(○・×)	○	○	→	→
	化学物質使用量・徹底管理(kg/年) (ホワイトガソリン)	630	586	573	567
	2018 年度基準・実績把握・徹底管理(○・×)	○	○	→	→
	化学物質使用量・徹底管理(kg/年) (ディップソール)	60	56	55	54
	2018 年度基準・実績把握・徹底管理(○・×)	○	○	→	→
	製品・サービスへの環境配慮(品目/年) (社内備品)	45	52	54	56
	2018 年度基準	100%	115%	120%	125%
	課題とチャンス(時間/年) (時間外労働時間の削減)	1,685	1,601	1,567	1,533
	2019 年度基準	100%	95%	93%	91%
	製品不良率削減(件/年)	22	20	20	20
	2018 年度基準	100%	93%	93%	90%

*CO2 排出係数は、2019 年東京ガスの調整後排出係数 0.364 kg-CO2/kwh を使用した。

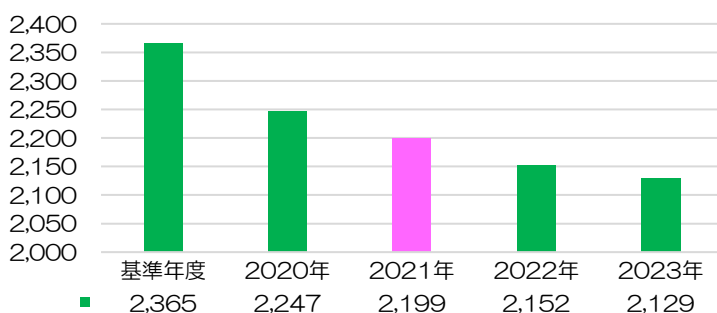
環境経営目標（中長期）

二酸化炭素排出量(kg-CO₂) 現場作業所



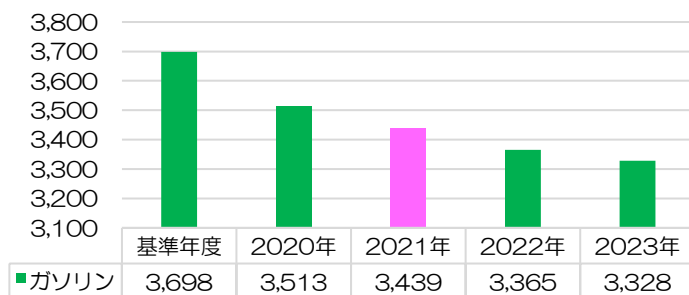
- *グリーンカーテンの栽培
 - *空調機のフィルター定期清掃
 - *ドライヤーの無駄な使用厳禁
 - *照明機器の清掃
 - *作業改善・業務改善の推進
- 【中期計画】
- *電力使用量削減に繋がる社員教育

二酸化炭素排出量(kg-CO₂) 事務所



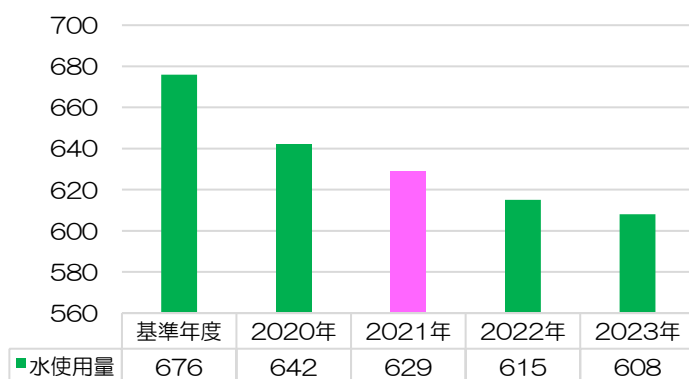
- *空調温度の適正化(冷房 28℃・暖房 20℃)
 - *不要照明の消灯・こまめな消灯をする
 - *空調機のフィルター定期清掃
 - *照明機器の清掃
- 【中期計画】
- *電気使用量削減に繋がる社員教育

二酸化炭素排出量(kg-CO₂) ガソリン



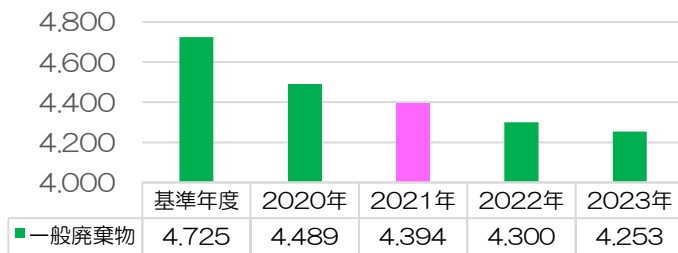
- *アイドリングストップ
 - *エコドライブ運転の徹底
 - *営業活動は、最短ルートを考え効率よく回る
- 【中期計画】
- *自動車燃料削減に繋がる社員教育
 - *バンをハイブリット車に買い替える

水使用量(m³/年)



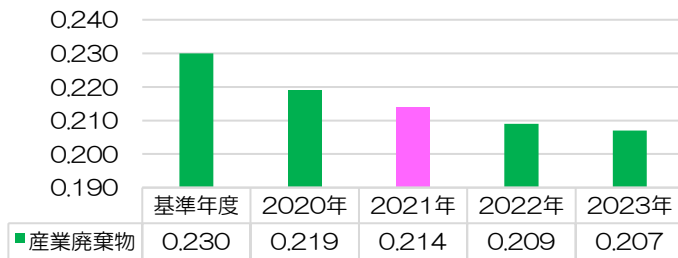
- *再度節水シールの貼付とポスターの掲示
 - *無駄使いをしている人には声掛けをする
 - *トイレ使用时、小便は小で流す
- 【中期計画】
- *水使用削減に繋がる社員教育

一般廃棄物(t/年)



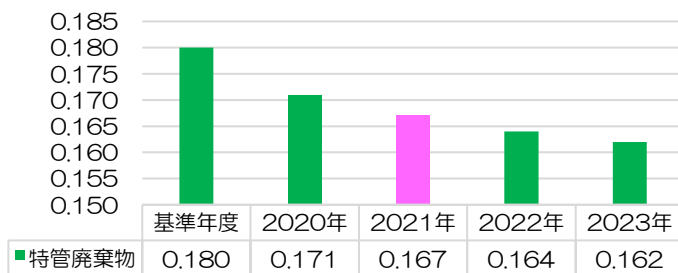
- *各個人が責任を持ち分別の徹底を実施
- *コピー用紙の使用枚数の把握
- *帳票見直しによる印刷物の削減
- *3S 活動の徹底
- 【中期計画】
- *一般廃棄物削減に繋がる社員教育

産業廃棄物(t/年)金属クズ等



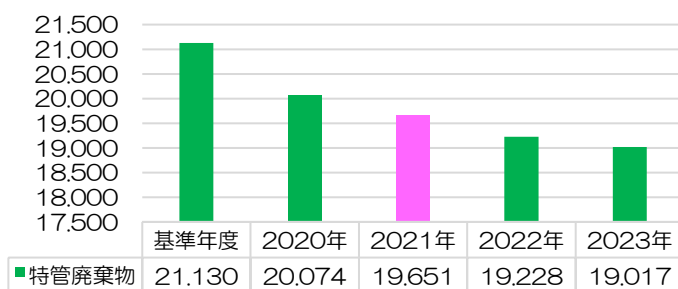
- *各個人が責任を持ち分別の徹底を実施
- *保管の徹底管理
- *マニフェストの管理
- *3S 活動の徹底
- 【中期計画】
- *産業廃棄物削減に繋がる社員教育

特管廃棄物(t/年)廃フィル-他



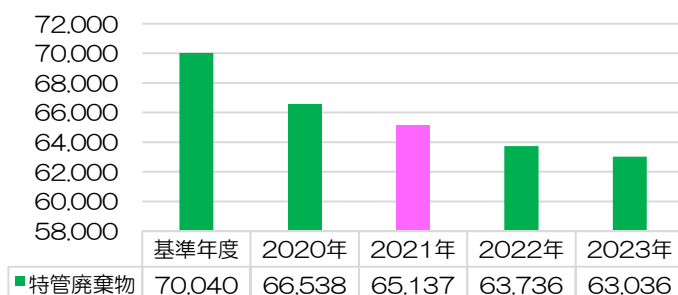
- *各個人が責任を持ち分別の徹底を実施
- *保管の徹底管理
- *マニフェストの管理
- *3S 活動の徹底
- 【中期計画】
- *特別管理産業廃棄物削減に繋がる社員教育

特管廃棄物(t/年)加酸・塩酸廃液



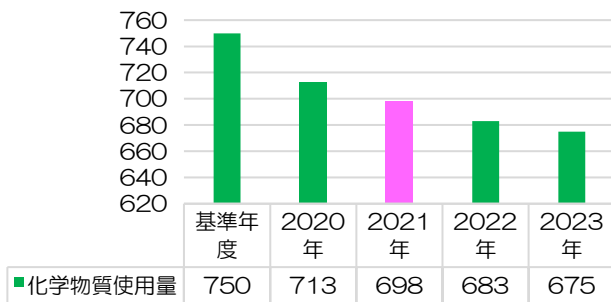
- *各個人が責任を持ち分別の徹底を実施
- *保管の徹底管理
- *マニフェストの管理
- *3S 活動の徹底
- 【中期計画】
- *特別管理産業廃棄物削減に繋がる社員教育

特管廃棄物(t/年)加加廃液

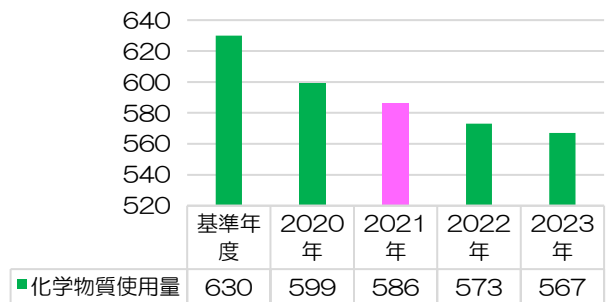


- *各個人が責任を持ち分別の徹底を実施
- *保管の徹底管理
- *マニフェストの管理
- *3S 活動の徹底
- 【中期計画】
- *特別管理産業廃棄物削減に繋がる社員教育

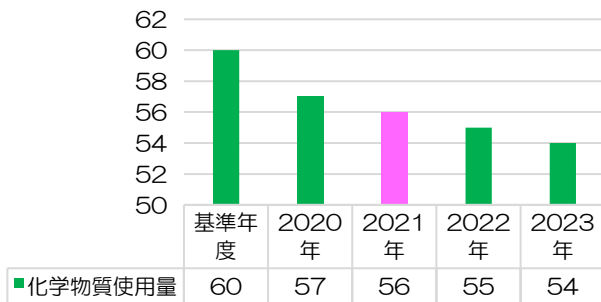
化学物質使用量(kg/年)無水加酸



化学物質使用量(kg/年)叔仆カリ

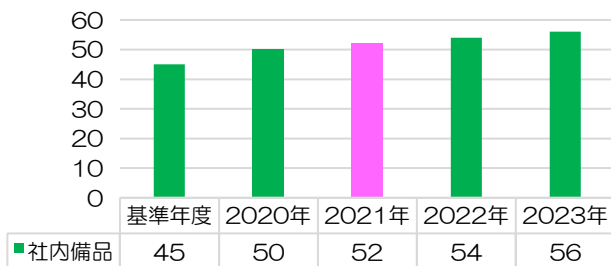


化学物質使用量(kg/年)デ IPP リール



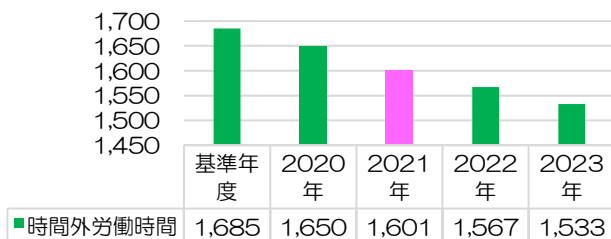
- *個人使用量記録表の記入漏れを無くす
- *保管の徹底管理
- *SDS に基づく使用時の注意を徹底する
- *保管庫の整理整頓
- 【中期計画】
- *化学物質使用時についての社員教育
- *化学物質使用量削減に繋がる社員教育

製品・サービスへの環境配慮(品目/年)



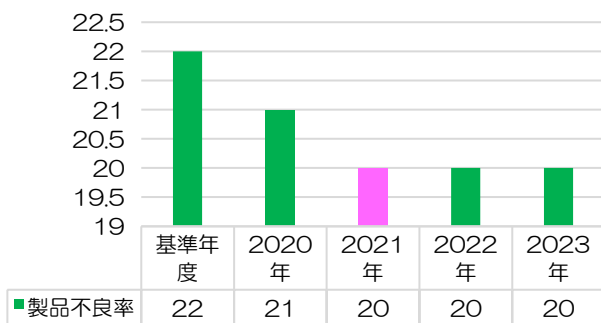
- *有害性の少ない資材の購入
- *省エネ性能の高い電気製品の購入
- *事務用品グリーン購入比率向上
- 【中期計画】
- *環境配慮製品購入に繋がる社員教育

課題とチャンス(時間外労働時間の削減)(時間/年)



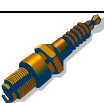
- *作業効率を考えて仕事に取り組む
- *優先順位を決めて段取りを取る
- *他部署のフォローを含め一定の人に集中しない様にする
- 【中期計画】
- *作業効率の良い仕事をするための社員教育

本業に関わる継続的な環境改善(件/年)



- *製品不良率の削減
- *製品不良発生時の報告の徹底
- *顧客へのフォローや報告の徹底
- *作業ミス改善方法の相談
- 【中期計画】
- *製品不良率削減に繋がる社員教育

今年度の環境経営目標と実績

環境負荷項目／年度		基準年度	目 標	実 績	達成状況
	二酸化炭素排出量(kg-CO2)電気	76,660	71,294	63,508.90	
	【現場作業所】2018 年度基準 (%)	100%	93%	89%	
	二酸化炭素排出量(kg-CO2)電気	2,365	2,199	1,302.76	
	【事務所】2018 年度基準 (%)	100%	93%	55%	
	二酸化炭素排出量(kg-CO2 年)ガソリン	3,698	3,439	4,764.35	
	2018 年度基準 (%)	100%	93%	139%	
総 量				70,801.93	
(灯油・LPG 含む)				92%	
	一般廃棄物排出量(t/年)	4,725	4,394	5,670	
	2018 年度基準 (%)	100%	93%	120%	
	産業廃棄物排出量(t/年)	0.230	0.214	0.250	
	2018 年度基準 (%)	100%	93%	109%	
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年)	0.180	0.167	0.487	
	【廃フィルター等】2018 年度基準 (%)	100%	93%	271%	
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年)	21.130	19.651	10.980	
	【硝酸・塩酸廃液】2018 年度基準 (%)	100%	93%	52%	
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年)	70.040	65.137	45.680	
	【アルカリ廃液】2018 年度基準 (%)	100%	93%	65%	
	水使用量(m ³ /年)	676	629	577	
	2018 年度基準 (%)	100%	93%	85%	
	化学物質使用量(kg/年)	750	698	575	
	【無水加酸】2018 年度基準 (%)	100%	93%	77%	
	化学物質使用量(kg/年)	630	586	668.0	
	【酢酸ガソリン】2018 年度基準 (%)	100%	93%	109%	
	化学物質使用量(kg/年)	60	56	35.75	
	【デンプン・アルコール】2018 年度基準 (%)	100%	93%	60%	
	課題とチャンス(時間/年) (時間外労働時間の削減)	1,685	1,650	2,175.0	
	2019 年度基準 (%)	100%	95%	129%	
	製品・サービスへの環境配慮(社内備品)(品目/年)	45	52	15	
	2018 年度基準 (%)	100%	115%	33%	
	製品不良率削減(件数)	22	20	17	
	2018 年度基準 (件)	100%	93%	86%	

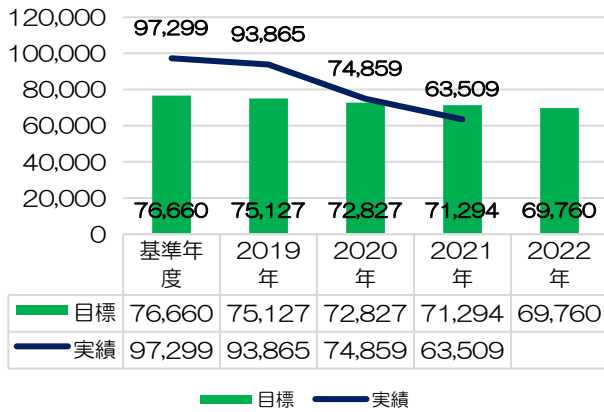
*CO2 排出係数は、2019 年東京ガスの調整後排出係数 0.364 kg-CO2/kwh を使用しました。



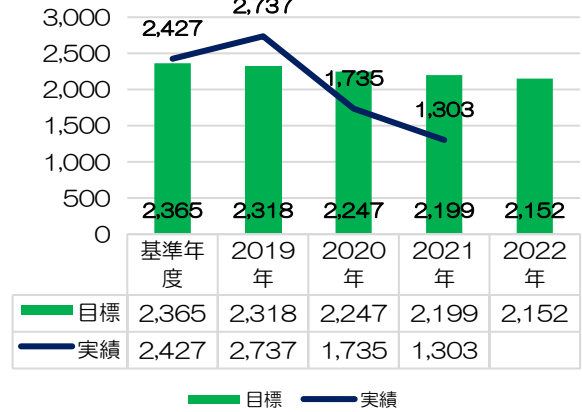
二酸化炭素排出量（電気）



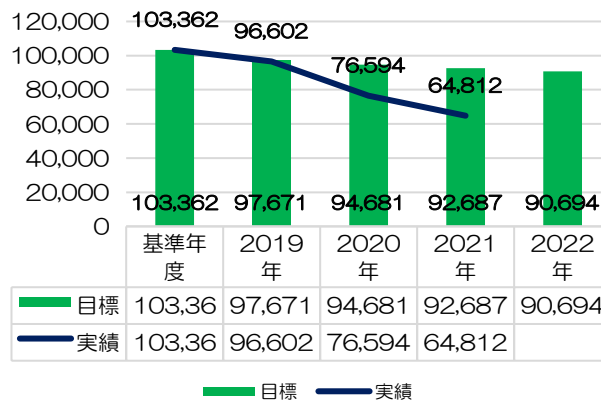
二酸化炭素排出量(kg-CO₂/年)現場作業所



二酸化炭素排出量(kg-CO₂/年)事務所



二酸化炭素排出量(kg-CO₂/年)総量



*CO₂ 排出係数は、2019 年東京ガスの調整後排出係数 0.364 kg-CO₂/kwh を使用しました。

環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
二酸化炭素排出量の削減(電気)			
作業改善・業務改善の推進	◎	時間短縮で効率を考え実行できた	全取組を継続して実行する。なお、次年度も、時間短縮での稼働となるが今年度よりも更に削減する。
空調機等のフィルターの定期清掃	△	目標の半分しか実行出来なかった	
ドライヤーの無駄な使用はしない	◎	無駄使いをする人を見なくなった	
グリーンカーテンの実施	◎	5月から実行出来た	
削減に繋がる社員の意識向上	×	実行出来なかった	

◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった

節電ステッカー



コンセントタイマーを必要な箇所に設置



トイレは、低温・便座の蓋は閉める！！



デマンドコントローラ



現場作業所の電灯全てプルスイッチ



グリーンカーテンの栽培

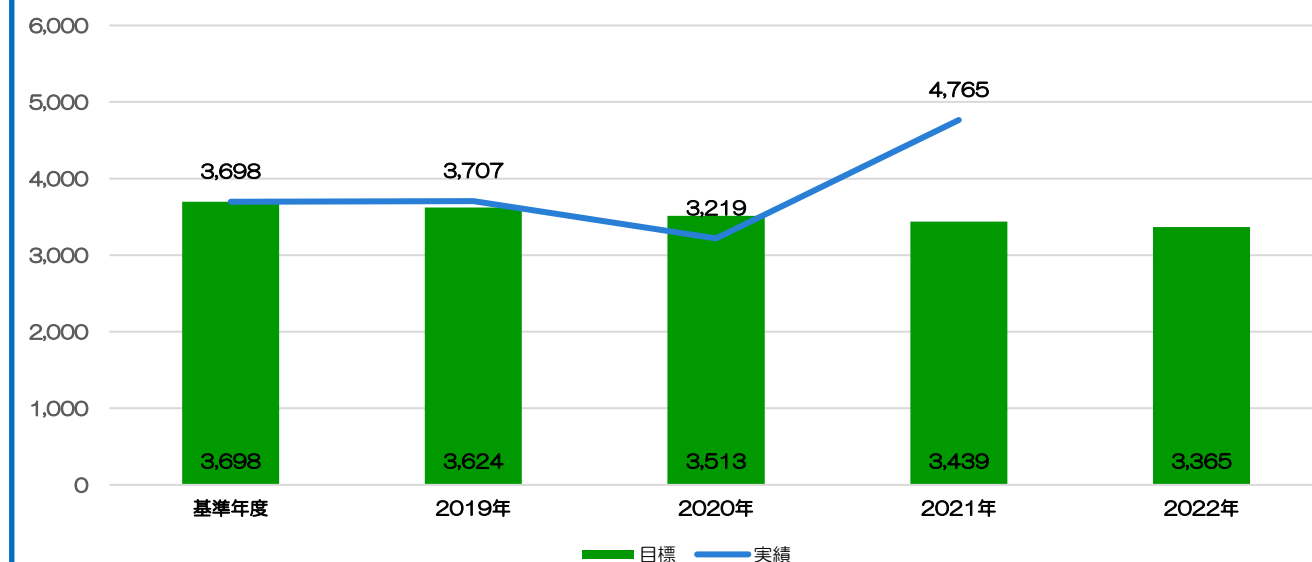
外観と社内より・・・今年は成長せず



二酸化炭素排出量（ガソリン）



二酸化炭素排出量【ガソリン】(kg-CO2/年)



*排出係数は、2.321 kg-CO2 を使用した。

環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度取組内容
二酸化炭素排出量の削減(ガソリン)			
アイドリングストップ	◎	実行できた	全取組を継続して実行する。 なお、自動車燃料の価格高騰により更に削減へ取り組み経費削減に努める。
営業活動は最短ルートで効率よく回る	◎	実行できた	
エコドライブ運転の徹底	◎	実行できた	
自動車燃料削減に繋がる社員意識向上	×	実行出来なかった	

◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

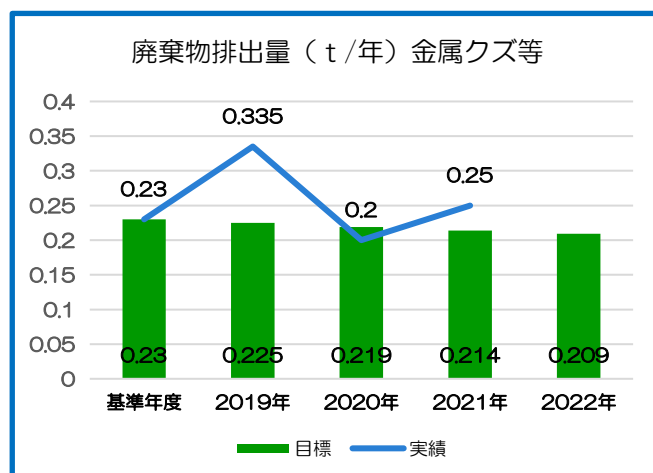
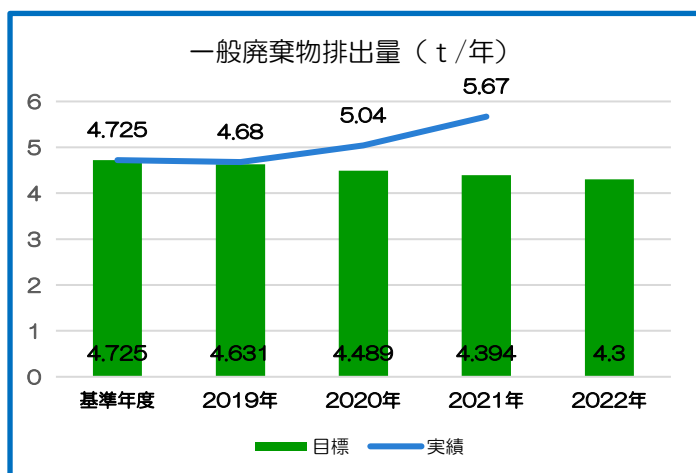
×・・・実行出来なかった



昨年度目標の取り組みを実行し、バンをハイブリット車へ買え変え、営業車をより低燃費な車種へ買え変えました。ナンバープレートの番号「24-76」は弊社の電話番号の末尾4ケタと同じなので、アナウンス呼び出しの際は誰でも対応可能です。



廃棄物排出量



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
一般・産業廃棄物排出量の削減			
各個人が責任を持って分別の徹底	◎	実行できた	全取組を継続して実行する。なお、今年度は資源ごみのダンボールを廃棄物に加え、他、現場のゴムマットの張替えを行った結果、増加した。次年度は確実に削減する。
マニフェストに基づいた徹底管理	◎	確実に実行できた	
保管の徹底管理	◎	確実に実行できた	
3S活動の徹底	△	まだ実行出来ていないのが見受けられる	
コピー用紙の使用枚数の把握	×	実行出来ていない	
帳票見直しによる印刷物の削減	△	意識して取り組んだ	
廃棄物削減に繋がる社員の意識向上	×	実行できなかった	

◎・・・実行できた

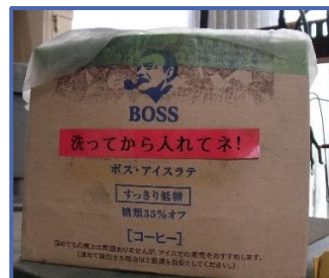
△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった

コピー用紙は両面使用後にシュレッターし梱包材として再利用しています



ペットボトルのキャップ入
エコキャップ運動実施！



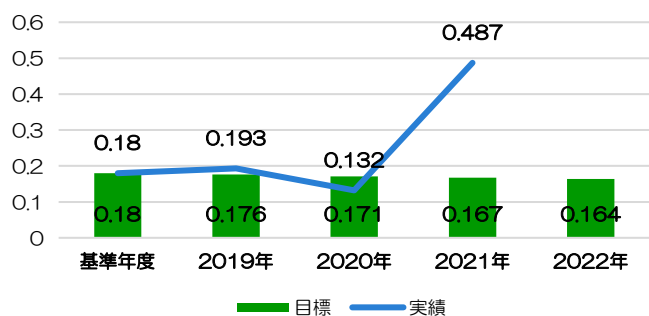
使用しなくなった棚を再利用して
ゴミ置き場に設置！！
小スペースに収まりました



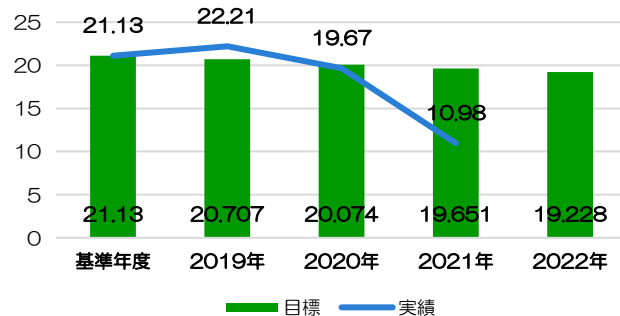
特別管理産業廃棄物



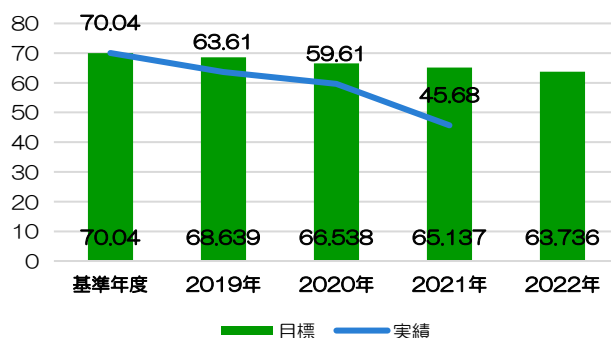
特別管理産業廃棄物排出量 (t/年) 廃フィルター等



特別管理産業廃棄物排出量 (t/年) クロム酸・塩酸廃液



特別管理産業廃棄物排出量 (t/年) アルカリ廃液



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度取組内容
特別管理産業廃棄物排出量の削減			
マニフェストの管理	◎	確実に実行できた	全取組を継続して実行する。廃液の回収頻度を削減したため、大幅に削減できた。
各個人が責任を持ち分別の徹底	◎	確実に実行できた	
保管時の徹底管理	◎	確実に実行できた	
3S活動の徹底	△	ほぼ実行出来たがあと一歩	
削減に繋がる作業改善・意識向上	◎	実行できた	
最終処分場の現地視察の実施	×	新型コロナウイルスの影響で実施出来ず	

◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった

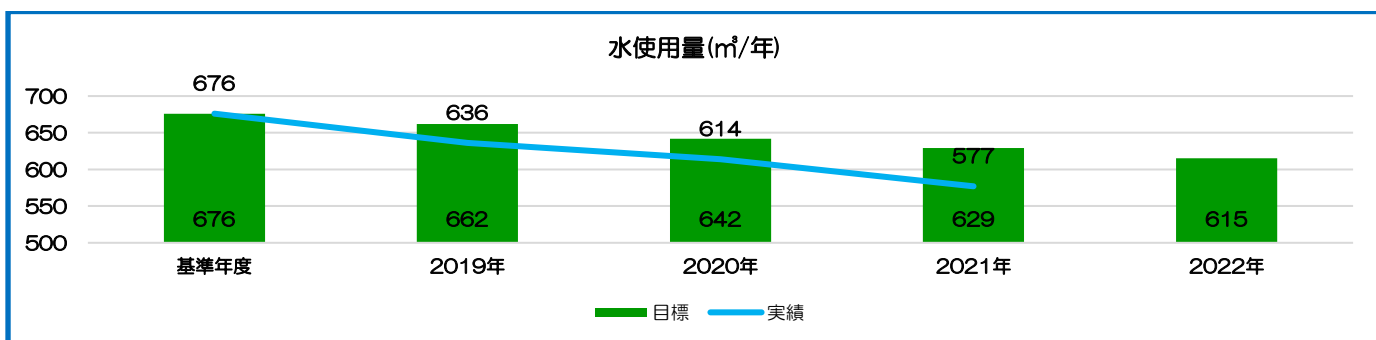
化学物質が付着した廃棄物は分別し管理を徹底した



今年は新型コロナウイルスの影響で現地視察実施出来ず。
2019年11月27日に長野県のイコールゼロ株式会社



水使用量



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度取組内容
水使用量の削減			
再度節水シールの貼付とポスター掲示	◎	実行した	全取組を継続して実行する。次年度も今季同様削減に取り組み更なる削減を目指す取り組みを実行する。
トイレ使用時、小便は小で流す	◎	確認は出来ないが実行していると願う	
無駄遣いしている人へ注意する	◎	実行できた	
節水に繋がる意識向上の社員教育	×	実行できなかった	

◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった

社内全ての蛇口に「節水」ステッカーを貼って「節水」を実行！！



今では当たり前となった「すぎ1回」の洗濯洗剤。
作業服は、各個人でなく纏めて洗濯しています

トイレ使用时、「小便は小で流しましょう」ステッカー！！



余談ではありますが、男性の多くはトイレ使用後に、小便・大便で水の流し方を変えていない人が大多数です。
トイレ使用後に「小」で流しているなら節水に繋がりますが、小便・大便ともに「大」で流しているそうです。小便時は、「小」で流す事を徹底すれば節水できますよ。



3週間程度のサイクルでワコンナーの樹脂を再生工場で再生しています

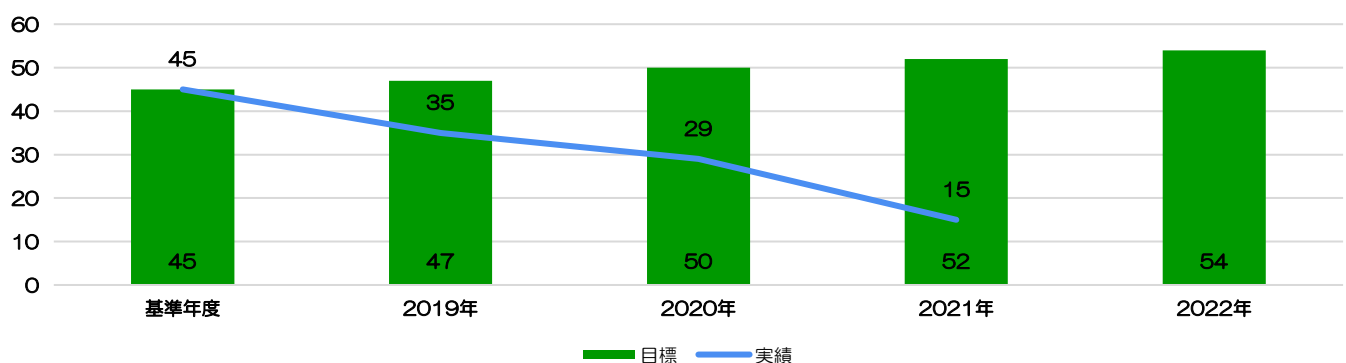
現場作業所内で使用する水は、上記のイオン交換樹脂塔で有害物質を完全に除去し純水に変え現場作業所に循環させ再利用！
現場作業所内の排水ゼロ(クローズドシステム採用)を実現



製品・サービスへの環境配慮（社内備品）



社内備品の購入(品目/年)

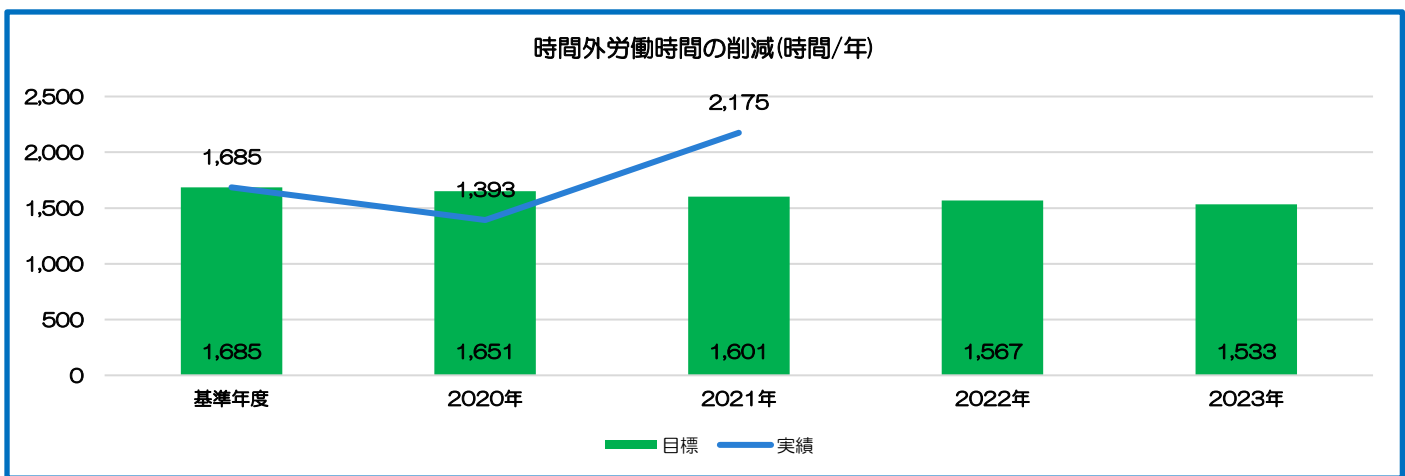


環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
環境配慮製品の購入			
有害性の少ない資材の購入	◎	意識して購入した	全取組を継続して実行する。
省エネ性能の高い電気製品の購入	◎	都度確認し購入した	
事務用品グリーン購入比率向上	◎	カタログを使用しEマーク品購入	

◎・・・実行できた △・・・ほぼ実行できた ×・・・実行出来なかった



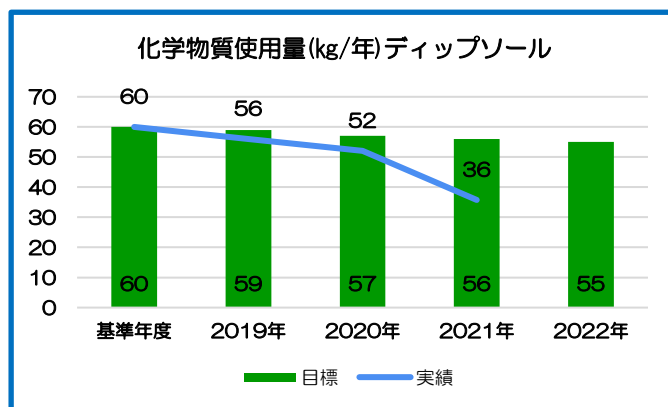
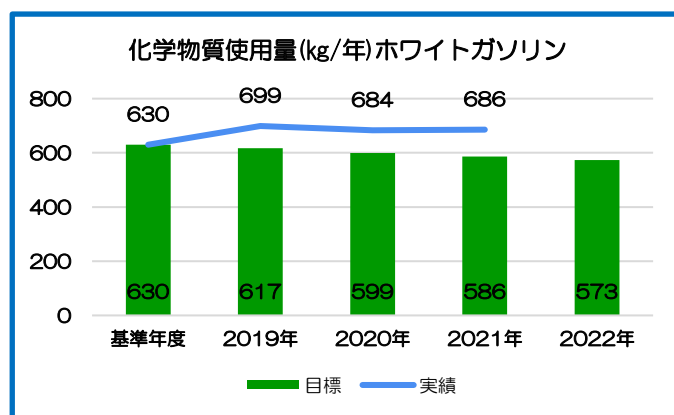
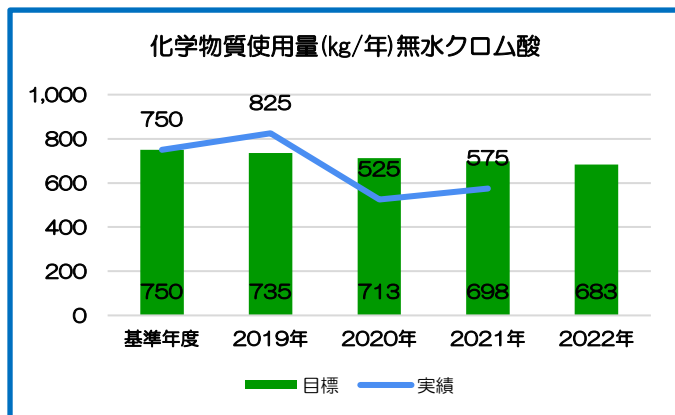
課題とチャンス（時間外労働時間の削減）



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
時間外労働時間の削減			
作業効率を考えて仕事に取り組む	◎	実行できている	継続して取り組みを実行する。
優先順位を決めて段取りを取る	◎	個人差はあるが指導のもと実行している	
作業効率の良い仕事をする為の社員教育	△	各個人別には都度指導した	
他部署のフォローを含め一定の人に仕事が集中しないようにする	◎	実行できた	

◎・・・実行できた △・・・ほぼ実行できた ×・・・実行出来なかった

化学物質使用量



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
化学物質使用量の削減			
個人の使用量の記入漏れをなくす	◎	記入漏れする社員が居なくなった	全取組を継続して実行する。取扱い・保管の徹底。保管庫の4S活動の徹底。
保管の徹底管理	◎	施錠等含め確実に保管できた	
SDSに基づく使用時の注意の徹底	◎	実行できた	
保管庫の整理整頓	◎	実行できた	
使用に関しての社員教育	×	実行できなかった	

◎・・・実行できた

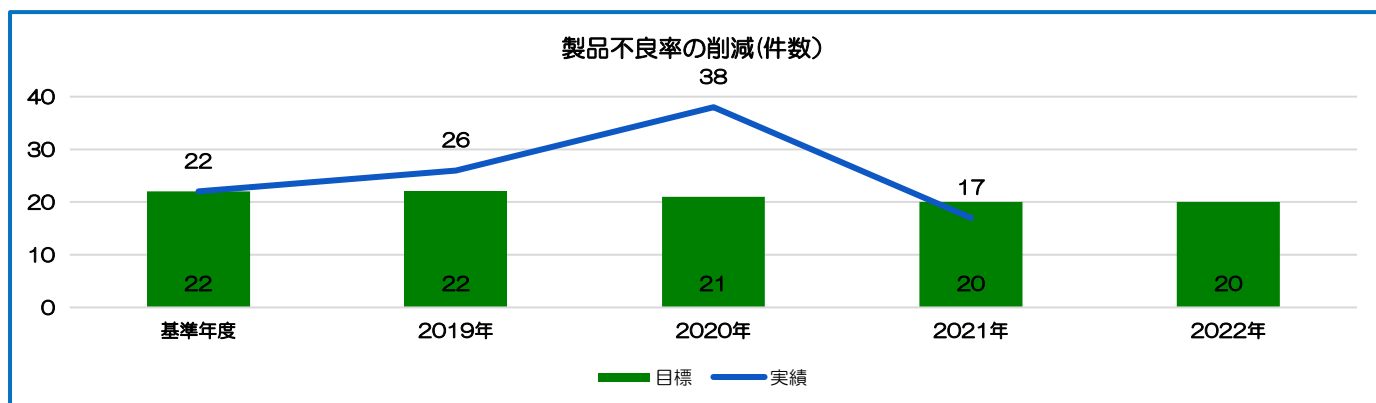
△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった





本業に関わる継続的な環境改善（製品不良率の削減）



環境経営活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
本業に関わる継続的な環境改善（製品の不良率削減）			
製品不良発生時の報告書提出の徹底	◎	実行できた	全取組を継続して実行する。
顧客へのフォローや報告に徹底	◎	確実に実行できた	
作業ミス改善方法の相談	◎	各個別には実行できている	
製品不良発生に関し相談会・社員教育	×	実行で出来なかった	

◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった

環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規は下記の通りで、これらへの違反はありませんでした。

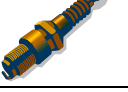
なお、関係当局より違反等の指摘は、過去３年間ありませんでした。

適用環境関連法規等	適用される事項 (事業活動・施設・物質など)	遵守状況の確認・評価
北区廃棄物条例	事業系一般廃棄物	事業系廃棄物シール使用
廃棄物処理法	多量排出事業者	報告書提出・マニフェスト管理
毒物及び劇物取扱法	無水クロム酸など	届出確認・表示板設置
東京都環境確保条例	工場認可・表示板設置	現況届提出・表示板等確認
東京都環境確保条例	化学物質適正管理	届出提出
下水道法	ワコンナーなど	設置届・変更届など提出
水質汚濁防止法	有害物質使用特定施設	届出提出
土壤汚染対策法	電気めっき施設	申請書提出
大気汚染防止法	スクラバー・社用車	設置届・車検
騒音規制法	スクラバー	設置届

実施日 2021年8月2日

新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと、朝礼で全従業員にワクチン接種時の特別休暇の対応や感染時の会社への連絡や対応を今一度話した。

代表者による全体の評価と見直し

項 目	評 価	見 直 し
 二酸化炭素排出量	排出量・経費ともに削減した。時間短縮と 新電力への変更が大幅な経費削減に繋がった。	ガソリンの削減を今一度見直す。
 廃棄物排出量	一般廃棄物は増加した。 産業廃棄物は増加した。	全従業員の一一般廃棄物に対しての取組 を徹底する。
 特別管理産業廃棄物排出量	廃液の排出量は削減できた。 回収サイクルの見直しをした結果と思われる。	引き続き上手く回収サイクルを組み 削減に努める。
 水使用量	削減した。 全社員の節水に対する認識も出来ている。	引き続き取組を実行する。
 化学物質使用量	ホワイトガソリン以外は削減出来た。 不良を出さないよう前処理の徹底をした結果。	徹底管理や取組の遵守に重点を置き 取り組みを実行する。
 課題とチャンス (時間外労働時間の削減)	増加した。 短納期の処理が増加した結果と思われる。	作業効率を考え削減に努める。
 製品・サービスへの環境配慮 (社内備品購入)	購入量は減少した。 経費削減を掲げると必然的に減少する傾向。	引き続き取り組みを実行する。
 本業に関わる継続的な環境改善 (製品不良率削減)	削減した。各個人の認識が少し向上した結果 と思われる。	引き続き取り組みを実行する。

今年度後半は、原材料費の価格高騰に加え、製造業では原材料の入荷が困難な時期が続く、仕事はあるのに材料は入って来ない。と、多くの声を聞いた。弊社も例外ではなく表面処理は加工の最終工程になるため処理の依頼が来ると得意先の要望は短納期での依頼が多く、その要望に応えるべく時間外労働時間が多くなった。

まだまだ、コロナ禍の真っ最中に加え原材料費の価格高騰が続く、製造業にも厳しい時期が訪れたように思われる。値上げ交渉をしたくても、この様な時期では声に出すことも出来ないのが現実であり、製造業も踏ん張りどころの年となった。弊社も値上げ交渉の時期ではないと踏まえ少しでも経費削減に努める。

次年度も、厳しい状況は続くと思われる。なお一層取り組みを実行し削減に努める。

第一化学工業株式会社の主な取り組み・環境経営活動

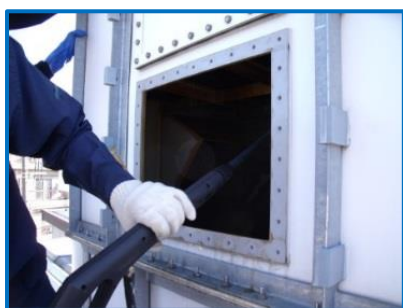


【社屋の上にスクラバー設置！！】

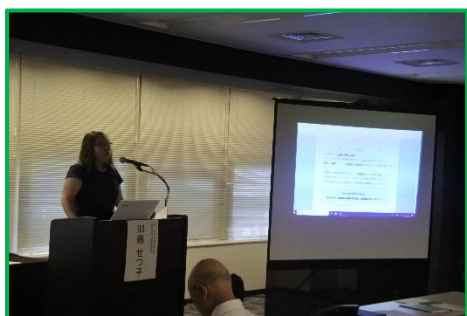
工場内の有害ガスを排風機で屋上へ吸い上げ、**排ガス洗浄装置**で取り除き無害・無臭のきれいな状態にして大気に放出しています。
半年に1度の頻度で洗浄・廃液を行います。

下記は、スクラバーの洗浄風景。

屋上からの廃液を回収風景



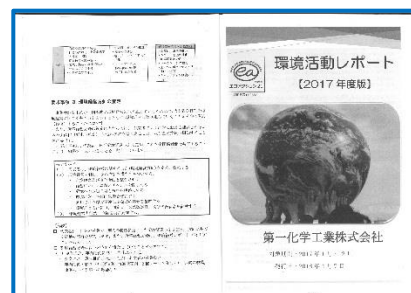
2018年9月6日 環境省主催のセミナーに登壇



2018年9月6日（木）新橋で行われた、エコアクション21セミナー「環境経営で企業を発展させる」において【わが社におけるエコアクション21の取組】と題して事例発表をさせていただきました。講演者、事例発表事業者と共にパネルディスカッションにも参加し、意見交換もさせていただきました。

2017年度 環境活動レポート掲載

第13回エコアクション21全国交流研修会 in 東京が、2018年10月12・13日の両日ベルサール神田で行われ、その際に使用するテキストに我社の環境活動レポートを掲載されました。



平成 27 年度「北区きらりと光るものづくり顕彰」きらめきの技人部門受賞

区内の優れた企業活動・技能・技術などを顕彰し、北区の「ものづくり」の素晴らしさを広く内外に PR するとことを目的とした【北区きらりと光るものづくり顕彰】にて、きらめきの技人部門の受賞をしました。



「北区きらりと光るものづくり顕彰」授賞式

日時：平成 28 年 2 月 10 日

場所：北とびあ

東京都北区長の花川與惣太氏より授賞企業・授賞者へ授与が執り行われ、授賞式の後、懇親会が開かれ授賞企業との親交も深まりました。



日刊工業新聞に掲載されました。



第一化学工業株式会社 北区商工通信「新しい風」



北区商工通信「新しい風」に掲載していただきました
左側は、No.83
右側は、No.100

第一化学工業株式会社に「サラメシ」が来た！！！！

中井貴一さんの軽妙なナレーションで人気がある「サラメシ」の取材を受け放送は、2017年2月28日（火）NHK 総合 午後8時15分より全国放送された。

【働くおとなの昼ごはん】と題して全国津々浦々で働く様々な職業の人の昼ご飯を取り上げ、それにまつわるエピソードを紹介する番組で、映像とナレーションでめっきについてとても分かり易く説明している。55年間第一化学工業(株)で働き仕上げをチェックするめっき一筋の常務には冬に欠かせない作業がある。それは、白菜漬けを作る事で、もともとは今は亡き堀内さん（検品を担当していた女性）が、働くみんなの為に作ったもので、昼時「何か足りないね」という皆の声を耳にし、堀内さんの作り方を見ながら覚えていた常務が作る事になった。白菜を割り塩をすり込み昆布と唐辛子、柚子を入れ3日間ベランダで寝かせる。

野菜・豚肉たっぷりの豚汁も常務が作る。週1度の割合で温かい豚汁と白菜漬けがテーブルに並び、各自が用意したお昼ご飯と一緒に食べれば、お腹も心も満ち足りて午後からの作業がはかどりそうだ。

上記に書いたような内容で放送され、得意先・ご近所・各方面より沢山の反響があり、テレビの影響力のすごさにビックリしました。



平成 29 年度全国めっき技術コンクール

第 55 回全国鍍金工業組合連合会 全国中小企業団体中央会長賞 受賞

第 55 回全国鍍金工業組合連合会にて、

全国中小企業団体中央会長賞 硬質クロムめっき部門を受賞いたしました。



令和元年度「北区きらりと光るものづくり顕彰」きらめきの技人部門受賞

区内の優れた企業活動・技能・技術などを顕彰し、北区の「ものづくり」の素晴らしさを広く内外に PR することを目的とした【北区きらりと光るものづくり顕彰】にて、きらめきの技人部門の受賞をしました。



おわりに

新型コロナウイルスの終息も見えない状況の中、ウクライナとロシアの関係が悪化。さまざまな物の価格高騰が続き全世界が先行きが見えない状況下になった。めっき業界も原材料費の大幅な高騰に事業継続が困難な会社も出てきている。新型コロナウイルスの影響で廃業を余儀なくされためっき業者も同じ組合の支部だけでも年に 2・3 社ある。その矢先に原材料費の価格高騰や水質基準の見直しで基準値が下げられたりと厳しい状況下に追いやられている。今年も事業継続が困難なめっき業者が何社廃業するのか。新規参入 0 (ゼロ) と言われているめっき業。生き残る対策にも限界が来ている事業主も多いだろう。経費削減に努めていても、価格高騰に追いつかない現実がある。まだまだ、頭の痛い時期が続くそう